

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和6年度第2回高松市行財政改革推進委員会
開催日時	令和6年8月7日(水) 15時00分～16時30分
開催場所	防災合同庁舎5階 501会議室
議 題	(1) 第8次高松市行財政改革計画実績報告について (2) 令和6年度外部評価対象事業について
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記の理由	
出席委員	溝淵委員、竹内委員、植原委員、大美委員、関委員 田井委員、野村委員、堀田委員、松本委員
傍 聴 者	9人
担当課及び 連絡先	人事課行政改革推進室 839-2160

審議経過及び審議結果

次の議題について協議した。

(1) 第8次高松市行財政改革計画 令和2～5年度実績報告について

<主な質疑等>

(委員)

取組状況が未着手の実施項目「自主財源の充実・強化」について、どのような内容の項目なのか。また、なぜ未実施となったのか

(事務局)

計画策定時点の令和元年度においては、市の財源が非常に厳しい状態にあり、新たな財源をいかに確保していくか、また歳出をどう削減していくかという議論が市の内部であり、新たな課税等も含め検討する予定であったが、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響等があり未実施となった。

(委員)

財政調整基金の取崩し額と決裁余剰金による積増し額について、計画策定時点では13億円の取崩し超過であったが、翌年度はマイナス14億円と劇的に改善されているのは、新型コロナウイルス感染症の影響か。

(事務局)

令和2年度からコロナ禍になったことに伴い、国から様々な補助金等が交付され、結果として財政面が改善した。また、コロナ禍においては、様々な事業が実施できないことで支出が減ったことも影響していると考えられる。

(委員)

令和4年度、5年度は新型コロナウイルス感染症が落ち着き、事業が実施でき、支出が増えてきている状況ではあるが、決裁余剰金は積増しできる傾向にあるのか、それとも令和元年度のような取崩し超過が高松市の実態であり、新型コロナウイルス感染症に伴う、国からの補助がなくなれば財政的に厳しい状況になるのか。

(事務局)

令和4年度、5年度と新型コロナウイルス感染症の影響は落ち着いてきているが、代わりに物価高騰といった状況もあり、引き続き、国の地方財政対策による地方交付税等が増加している状況のため、直ちに令和元年度のような基金の取崩しとはならないと考

えている。6年度以降も、物価高騰や社会保障費の増加等が見込まれているので厳しい状況になると想定している。

(委員)

実施項目の内、「自主財源の充実・強化」が未実施となっているが、実績報告の中でふるさと納税の実績額が増えているとあるが、これは自主財源の充実・強化とは別のことか。

(事務局)

別の項目である。「自主財源の充実・強化」については、新しい財源確保策のことであり、先ほど御説明した通り、新型コロナウイルス感染症の影響等で未着手となっている。

(委員)

取組方針の内、「参画と協働によるまちづくりの推進」の取組内容で、企業・大学との積極的な連携や、地域コミュニティ協議会等との協働によるまちづくりを推進と記載されているが、ぜひ市民活動団体も入れていただきたい。

(事務局)

修正させていただく。

(委員)

財源を災害等に備えて一定貯めておくとは必要であるが、貯めることや予算を浮かすことが目的となっていないか。財源があるのであれば、事業に有効に生かしていくことが重要である。

(事務局)

令和元年度から財政調整基金が40億程度は増えているので、少しずつ財政基盤がしっかりしてきているというところである。ただ、貯めるだけが目的ではなく、やり繰りをしながら、新たに策定された総合計画のまちづくりプランの重点事業も着実に進めていかなければいけないと考えている。

(委員)

8月末に外部評価を実施し、4事業についての議論をさせていただいたが、これまでの外部評価では縮減方向の話を中心にしてきたが、場合によっては、もう少し財源を増やすことができないかという議論ができるのかを確認したいため、財政調整基金については、金額的にはまだ心もとないのか教えていただきたい。

(事務局)

しっかりと貯金はしていきたいと考えているが、災害が起きた時などに備え、備蓄をしながら、社会保障費等も大幅に伸びている中で、新しい事業にも財源を振り向けていく必要があると考えている。

(委員)

市の財源の運用はあるのか。

(事務局)

主な運用は、定期預金であり、国債の運用もある。

現在は、金利は段々上がってきているが、低金利の状態だったので、運用益が大きくない。

(委員)

取組項目「自主財源の確保」で、実施項目の「未利用地の売払い」について、令和5年度4件で4億5千万円と実績額として大きいですが、令和6年度の実績の見込みはどれくらいなのか。

(事務局)

「未利用地の売払い」については、昨年度はかなり大きなところが売れたため、大幅に実績額が増えているが、売却できるかによって実績額は上下するものである。令和6年の実績は、現時点では未定である。

(委員)

財政指標の「実質公債費比率」について、中核市の平均が令和4年度5.4%で高松市は7%となっている。この数値は、更に頑張っても中核市平均を目指して下げないといけない数値なのか、それとも、順調に下がってきているので、今ぐらいの下がり方をしていれば問題ないのか。

(事務局)

まず目標値としている9%は、令和元年度以降、悪化していく想定で設定された数値であるが、結果として、国の方からの国費の投入があったため、目標は達成している状況である。

中核市との比較については、令和5年度の6.4%という数字は全ての自治体で見るときには決して悪い数字ではないと考えている。ただ、中核市の平均で比べると、もう少し中核市のほうが緩く推移しているため、本市も中核市としてそこは目指さないとはいえない目標ではある。本市の財政状況も着実によくなっている状況ではあるのでこのまま維持していきたいと考えている。

(委員)

肌感覚的に財政状況が分かることが重要なのではないかと。もっと支出を絞らないといけないのであれば、減らせるところを探しましょうという話になるし、今ぐらいの財政状況で問題ないのであれば同じような取組をしていくことになると思う。

また、高松市として何に力を入れたいのか見えない部分もあり、もう少し高松市の政策として際立ったもの、何に力を入れたいのかをお話いただく機会があってもいいと思った。

(事務局)

先ほど申しあげた、メリハリというところだと思っている。必要ところは必要だし必要でないところは必要でないというところをもう少しはっきりさせないといけないと考えている。

(2) 令和6年度外部評価対象事業について

次の4事業を外部評価対象事業とし、事務局から各事業概要の説明を行った上で、各事業に関する質疑を行うことで、外部評価当日に必要な資料等の意見を求めた。

- ・不登校対策事業
- ・中小企業金融対策事業
- ・高松ふれあいクリーン事業
- ・レンタサイクル事業

<主な意見・質疑等>

(委員)

・「不登校対策事業」について、資料に高松市内の不登校児童生徒数の増加率の記載があるが、実人数を把握することで、各事業の効果や支援できている範囲が見えてくると思うので、高松市内の不登校児童生徒数の実際の人数を教えてください。

・「レンタサイクル事業」について、事業の目的によって今後検討すべき事業の方向性が変わってくるが、目的としてより重視しているのは、放置自転車の減少と、移動の利便性の向上・周遊の促進どちらか。

(委員)

・「不登校対策事業」について、高松市の不登校児童生徒の内、教育支援センター利用者以外は、何人くらいいるのか。その児童生徒に対しては、どのような対策をされているか。

(委員)

・「不登校対策事業」について、不登校から学校に復帰した児童生徒が、再度不登校に戻ってしまう割合はどれくらいか。また、学校に復帰した児童生徒に対して、継続した支援や配慮はあるか。

(事務局)

現状できることがあれば、基本的には学校の方で対応していただけていると思うが、不登校対策事業の中で配慮していることがあれば外部評価当日に御説明させていただく。

(委員)

・「レンタサイクル事業」の資料において、一時利用の車両に搭載しているバッテリーの在庫が少なくなっており、リサイクル自転車を活用した本事業の継続性が揺らいでいるとあるがどういうことなのか。電動自転車なのか。

(事務局)

本市のレンタサイクル事業は、元々放置自転車の対策の一つとして実施しているものであり、放置自転車をリサイクルして使っているので、他自治体のレンタサイクル事業とは異なる認識を持っていただけたらと思う。

令和4年に自転車にバッテリーを搭載し、スマホで連動させて貸出をできるようにしており、自転車自体は、電動付きアシスト自転車ではないが、スマホアプリと連動させてデータをやり取りするため、自転車にバッテリーを搭載しているものである。

(委員)

・自転車を廃棄する際に係る費用、廃棄自転車をレンタサイクルに活用するためのカスタマイズ費用を教えてください。

(3) その他

次回委員会（外部評価）の日程について

- ・ 8月26日（月）午後2時～4時（会場：防災合同庁舎3階301会議室）
- ・ 8月27日（火）午後2時～4時（会場：防災合同庁舎3階301会議室）